

大型車 車輪脱落 事故ゼロ

日頃の
点検・整備で



タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な扱いによる、
車輪脱落事故が発生しています！
正しい取扱いをお願いします。
(確実な締付け作業)



規定トルクで
ホイール・ナットを
締付ける



点検ハンマを
使用しての点検



ホイール・ナット
とボルトの点検



タイヤ空気圧
の点検

タイヤの空気圧、タイヤに亀裂や損傷、異状な摩擦がないこと、タイヤの溝の深さが十分あることも、しっかりと点検しましょう。

詳しい情報は日本自動車工業会HPへ

<http://www.jama.or.jp/user/>

国土交通省 自動車点検整備推進協議会

大型車車輪脱落防止連絡会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス UDTラックス) 全日本トラック協会
日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会
全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会



タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

注意! ホイールナットの締付け不足、アルミホイール、スチールホイールの取扱いミス(誤組み付け、部品の誤組み)

タイヤ交換作業にあたっては、車載の「取扱説明書」や下記「ホイールナット締付け時の注意点」などを参照して、正しい取扱い(交換作業)をしていただくとともに、必ず「規定の締付けトルク」でホイールナットを締付けるようお願いいたします。

※ホイール取付方式には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい取扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。

ホイールナット 締付け時 の注意点

■ **ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃** について
ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面(ISO方式では、ハブのはめ合い部も)、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。

■ **ホイールボルト、ナットの潤滑** について

▶ **JIS方式** ▶ ホイールボルト、ナットのねじ部と座面部(球面座)に **エンジンオイルなど指定の潤滑剤** を薄く塗布します。

▶ **ISO方式** ▶ ホイールボルト、ナットのねじ部とナットとワッシャーのすき間に **エンジンオイルなど指定の潤滑剤** を薄く塗布します。ナットの座面(ディスクホイールとの当り面)には塗布しないでください。

※ホイールの固着防止のため、ハブのはめ合い部(インロー部)にグリースを薄く塗布します。

■ **ホイールナットの締付け** について

ホイールナットの締付けは、対角線順に2~3回に分けて行い、最後にトルクレンチなどを使用して、規定の締付けトルクで締付けます。

※ホイールナットの締付け不足、締め忘れ防止のため、ナット締付け作業時(終了後)、「規定の締付けトルク」で確実に締付けたことを確認するよう、お願いします。

■ **ホイールナットの増し締め** について

締付け後の初期なじみによって、締付け力が低下します。ホイール取付後、50~100km走行後を目安に「規定の締付けトルク」で増し締めを行います。

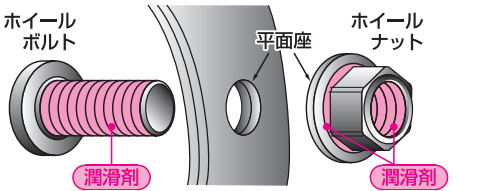
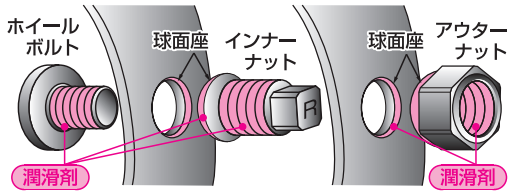
■ **アルミホイールへの履き替え** について

スチールホイール、アルミホイールへの履き替えは、それぞれ専用のホイールボルトやナットへの交換が必要となります。誤組や混用は、ボルト折損などの原因となります。必ず確認してください。

※JIS方式では、アルミホイール(スチール)用のホイールボルト、ナットで、スチールホイール(アルミ)は履けません!
ISO方式では、スチールホイール用ホイールボルトで、アルミホイールは履けません!

ホイール締付け方式

ホイールの締付け方式には、球面座で締付けるJIS方式と、平面座で締付けるISO方式があります。また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

ホイール締付け方式	ISO方式 (8穴、10穴)	JIS方式 (6穴、8穴)
ホイールサイズとボルト本数(PCD)	19.5インチ: 8本 (PCD275mm) 22.5インチ: 10本 (PCD335mm)	17.5(19.5の一部)インチ: 6本(PCD222.25mm) 19.5、22.5インチ: 8本(PCD285mm)
ボルトサイズ ねじの方向	M 22 左右輪: 右ねじ(新・ISO方式) 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ(従来ISO方式)	前輪 M24(または20) 後輪 M20, M30 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ
ホイールナット 使用ソケット	平面座(ワッシャー付き)・1種類 33mm(従来ISO方式の一部は32mm)	球面座・6種類 41mm/21mm
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め	インナー、アウターナットそれぞれで締付け
ホイールのセンタリング	ハブインロー	ホイール球面座
アルミホイール履き替え	ボルト交換	ボルトおよびナット交換
後輪ダブルタイヤの 締付け構造		

詳しい情報は、
日本自動車工業会HP
をご覧ください。

- 新ISO方式ホイール取扱いガイド http://www.jama.or.jp/user/pdf/iso_wheel_100203.pdf
- 中・大型トラック・バスのホイールナット締め付けトルク <http://www.jama.or.jp/user/pdf/wheelnut.pdf>
- 車輪脱落防止のための正しい車輪の取り扱いについて http://www.jama.or.jp/user/pdf/fall_off_wheel2007.pdf